

R4 集落实態調査からの報告 No.6

自治会の概要（特徴）

自治会の誇りや自慢

令和４年度の集落实態調査による「自治会の概要（特徴）」や「自治会の誇りや自慢」は次のとおりです。

地区名	自治会名	自治会の概要（特徴）	自治会の誇りや自慢
小浜	小浜第一	江戸時代中期までは現小浜地域の中心であった地区である。運動部が活躍している。	地域資源が多い。（宮森城、御膳清水、稚児が墓、かつか石、腹切り石、五連壇など）
	反町	昔から独特の気風を持った町	塩松神社宮下や地蔵様を大切にしている。
	鳥居町 1	小浜市街地の中にあり、商店街の一部であったが、今は商店もなくなり、戸数も減ってきた。	
	鳥居町 2	小浜の中心に位置する自治会。以前は商店が立ち並び賑やかだったが、空き家・空き地が目立つ状況になってきている。	コロナウィルス感染症の影響で、ここ数年行ってはいませんが、家族同伴での花見や忘年会を行ったり、男性のみの一泊旅行や女性のみの日帰り旅行など自治会内の交流が盛んに行われています。
	鳥居町 4	市営住宅と個人住宅が一緒に自治会となっている	陽当りがよく、景観が素晴らしい。
	鳥居町 5	半数強の世帯が市営住宅居住者。会社員が多い。	
	藤町		行政区=自治会であり、まとまりがある。行事の際は点呼から始まる。
	新町 1	自治会内に郵便局がある。	
	新町 2	自治会単位で花見、草刈等行っている。	岩代地域唯一の医院（和田医院）がある。ほかに歯科医院もある。
	新町 3	昔からの店が、現在も続いている自治会である。	
	新町 4	戸数が少なく子供もいない	小浜市街地唯一の GS がある
	成田西部	牧場（南ヶ丘）がある。	何事にも協力的である。
	柏木田	岩代地区で唯一のコンビニがあり、ほかにショッピングセンター、コメリなどの商店もあり便利な地区である。	まとまりのある自治会。「塩の道」が当時のまま残っている。
	太池田	旧二本松市域に接しており、長命寺（二本松）の関係で大平との交流がある世帯がある。	ゴミの集荷など、自治会運営に協力的な人が多い。
	田中	旧田中・供中内の二つの自治会が合併により田中自治会となる。合併時は 20 数戸の世帯があったが、現在は 19 戸となっている。	コロナ前は、鹿島神社例大祭で夜籠りをしていた。（今後は未定）・山の神講も実施していたが、今後は未定。移住者がいろいろ活躍してくれている。
	杉内	サッカー場、いわしろ紀行（特別養護老人ホーム）もある。	景観がよく、初日の出を見に来る人もいる。また、年に数回、雲海が見えることもある。
	山下	川沿いの集落（南班）は、西側が崖地で川が増水の際は危険である。	何に対しても積極的に参加、協力してくれる。
	山中競石		湧水を競石の中心に引き、みんなで利用している。（飲料水）
	堀米	各世帯から一人づつの参加で、忘年会を実施していた。（現在はコロナ禍で、中止している。）	
	高瀬	50 代後半～60 代前半が多く、子どもの数が少ない。	
	滝	三匹獅子舞（諏訪神社滝洞）があったが、7、8 年前になくなった。（子供がいなくなったため）	
	加藤木	広大なエリヤの自治会。最近、大規模太陽光発電所が設置された。	
	箱仲平	平坦な農地が少なく、道路は起伏が激しい、買い物等は自動車が必要である。	
	暮正	高齢者世帯が多数を占める自治会	高齢者単身者への見守り等、近所付き合いが良いことが自慢
	長折中部第一	若い年代の世帯が減少し、高齢化が進んでいるが、田畑や近所の草刈りなどために道路整備を行っている。	歴史のある愛宕神社の管理をしっかり行い、集落での災害など、声を掛け合い整備したりしている。
	日ノ道	別々の自治会だったものが、合流したため、総会以外は道久内、日向がそれぞれ別々に行っている。（墓地も別々）	
	松久保		過去に、謡曲喜多流の有名な先生がいた。現在、長折の愛宕神社に百回忌追悼碑が設置されている。
	荒井	親子同居世帯が多い（世帯当たりの人口多い）	集落の結束が強い
	藤	安達東高校があるが、生徒の往来が少ない。（通学に自家用車にて送迎） ※安達東高校は令和５年度から二本松実業高校として、安達東校舎となり、令和６年度をもって廃校舎となる。	
新殿	西新殿 1	住民みんなで助け合っている	毎年 6 月に「市政聞くの会」として市長からお話をきいていたが、市の方針として個別の集落へは参加できないとされ、中止となった。
	西新殿 2	「合戦場のしだれ桜」に隣接（集会所を臨時駐車場に貸している）。春は交通量が増える。	養蚕が盛んな地域だったので、昔から共同作業の体制ができており、今も何かあればみんな集まる自治会である。
	西新殿 3	コロナ禍で自粛しているが、新年会、花見などを実施している	鹿島神社祭礼（春・秋）
	西新殿 4	3 集落（野竹内・実五郎内・西）が合併し自治会を運営している。西新殿の中心（市役所支所・JA がある）	自然豊かでゆったりとした時間が流れている所
	西新殿 5	いわしろさくらこども園・新殿小学校が区域内にある	こども園・小学校周辺環境整備に力を入れている
	西新殿 6	自治会内に中学校があり、子供たちの声が聞こえる自治会である。	立地条件が高いところにあるため、全体的に見晴らしがよいところである。
	西新殿 7	争いごとの起きない自治会である。皆が協力的である。全員で大工さんの作業もこなしてしまう。	自治会の皆さんも和やかな方ばかりである。

地区名	自治会名	自治会の概要（特徴）	自治会の誇りや自慢
新殿	杉沢 1	自治会は、協力的で一体感がある。	台松塚公園があり、元朝参り等に利用している。
	杉沢 2	国道 349 号沿いの集落。じわじわと戸数が減っている。昔は自営業が多く、職業が違ふ人たちの集落（鍛冶、駕籠屋、魚屋、医者、酒屋、大工等）だった。川俣～船引で標高が一番高く、分水嶺。	「杉沢の大杉」のおひざ元
	杉沢 3	子供（義務教育以下）がいない	平穏
	杉沢 4		夫婦桜が美しい。
	杉沢 5	行事等に協力的な自治会である。	道路沿いをきれいにするため、花を植えたり、ごみ拾いをしたりしている人が多い。
	東新殿 1	共同で機械を利用したのは 40 年位前、地域では早い方。まとまりのある自治会。	
	東新殿 2	合戦場のしだれ桜等、桜の名所が多く、桜の時期には観光客が多い。弁慶石も観光地となっている。	桜がきれいで、観光客が多い。
	東新殿 3	移住者が多い（4 戸うち 1 戸は西新殿から）	
	東新殿 4		福寿草の群生地がある
	初森 1	小さい子供がいる家庭が少なく、高齢化が進んでいる。中山間地域での農作物を作っているのが多い。	月 1 回の集会有る。
	初森 3	世帯主が、40 代・50 代は各 1 人、その他は 60 代以上となっている。	皆が協力的である。
	岡田		コロナ前には昔の行事を盛んに行っていた。コロナ終息後はどうなるかわからない。
	代積		月に 1 回の定例会開催、集落の行事がたくさんあった（コロナで中止）。不祝儀を考慮し「新年会」ではなく「顔合わせ会」としている。上代積では女性 2 人組で火防督励、毎月自治会内を見回っている。30 年以上継続。
	存俣	世帯主年齢が、6 0 歳以上	塩の道の景観
	夏刈	30 年戸数は動いていない。高齢化が進んで限界集落となっている。	塩の道が通っている。白髭の祭りに参加している。（一部）
	高畑	山間地の集落	
	広瀬	口太川川沿いののどかな自治会。熊野神社御田植え祭りなどの催事がある。	住民同志の相互扶助ができる自治会。
旭	中山		4 世代の世帯がある。
	桜平	2 0 歳未満の子が、他の自治会より多いと思う。	岩地地域で一番の田園地帯である。
	萩平	中学生以下 0 人。子供がいない	戦後、住民が出たり、入ったり（他集落から）した、新陳代謝している集落である
	小林	少子化、一人世帯の増加、耕地の未利用が多い自治会。	日山りんどうの作付けをしている農家がある。
	明生内	日山のふもとで自然豊かな集落。約 70 年前に開墾したところ。	岩代地区には無い、9 町 9 反の開墾した平坦地がある（当時 10 町歩の開墾は許可されなかった。現在は草地として利用している。→畜産（繁殖牛））
	原		自治会の中に地域資源が多い。
	高井	自治会の世帯主が同年代であり、まとまりやすい。世帯主と同年代の他は、90 代 2 名と小中学生 2 名である。	福島市、郡山市、浪江(海)までそれぞれ 40 分で行ける。イノシシ用の電気柵を集落全体に設置したのは高井集落が最初。県外からも視察に来た。ゴミステーションや畔塗機の導入も早く、他の自治会への普及のきっかけとなった。
	香掛	高齢者が多い	
	曲山	煙草耕作者が多い集落だったが今は 1 軒だけになった。煙草畑は小菊やトマト栽培に。	昔は集まりの度に 1 斗 2 升飲んでいた（20 名ぐらいで）。それだけ活発に意見交換していた。
	上町	実家に戻ってきた息子世帯が 3 世帯あるので子供が多い。	親睦会（自治会全員が会員）が活発。旅行（日帰り）や運動会、芋煮会
	中町		健康で長寿の方、歴史家がいる。
	下町	「笑実の郷」が自治会内にあるので、安心感がある。	石川弾正の史跡がある。（歴史のある自治会）
	堂内	商店が少なくなり、街路灯が無く暗くなった。	堂内の芸能人的存在の人がいて、敬老会等で活動している。
	横町	高齢化が進む一方である。	八幡神社の秋祭りの際、花山公園から花火をあげる。
	深谷		過去には、祭りの際、ザクザクを作りふるまっていたが、コロナ禍で中止になり、今後は復活しない予定。
	手倉石		共同作業日前に、個人が自主的に実施している。提案事には、すぐに協力してくれる。中間層が多い。（人口）
	名目津	まとまりが強い自治会である。	先輩を敬うことができる。周辺の草刈り等、時間のある時に管理している。
	石田	石田地区は、田の基盤整備が済んでいる地区である。	
	下知内	まとまりのある自治会で、積極的である。	転出した若者も、祭り等行事には戻ってきて参加してくれる。（祭りの場合は、一カ月程度手伝ってくれる人もいる。）
	若林		自治会内に名目津温泉があり、人の出入りが多い。
	福内		自治会内はお互い助け合っている
	夏井	昔から戸数は変わらない。戸数のわりに範囲が広い。冬は回り道をする。（5 つの集落を経由する。）	

※ 概要、自慢ともに記載がなかった自治会は掲載しておりません。

記載がなかった自治会がありますが、特徴や自慢するものは必ずあると思います。
まずは、「我が自治会」に誇りを持って、自信を持って「我が自治会」を自慢してほしいと思います。